

【タイトル】

マプト市内のマージナル通りで強盗事件が発生しましたので御注意下さい。

【本文】

モザンビーク在留邦人の皆様及び旅行者の方へ
在モザンビーク日本国大使館

1 1月6日(日)マプト市内で邦人が強盗の被害に遭い怪我を負う事件が発生しました。現場は2014年12月26日にお知らせしたタクシー乗車中の邦人に対する強盗と同じ場所であり、かねてから強盗事件が多発している場所です(マージナル通りの国防省から続く坂の途中)。特に徒歩での移動は危険です。止めて下さい。

また、去る10月25日の「お知らせ」でも触れましたが、例年、年末に向けて、窃盗や強盗などの犯罪が増加する傾向がありますので、引き続き自己防衛に努めて下さい。

記

- 1 被害者は買い物に行くため、マージナル通りを歩いていたところ、坂の途中で、突然、茂みの中から若い男2名がナイフを手に飛びかかってきた。
- 2 男のうち1名が言葉を発することなく被害者の腕を刺し、抵抗できなくした上で、被害者が所持していたナップザックをひったくり、そのまま茂みの中に逃走した。
- 3 たまたま通りかかった車の運転手が事件を目撃したため、一旦通り過ぎた後、現場まで戻り、被害者を救護し、最寄りの警察署まで送り届けてくれた。
- 4 被害者は、右腕に切り傷を負った他、ナップザック、現金、携帯電話を奪われた。